

事業所名		遠軽町母子通園センター			公表日	2026年 3月 27日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		・利用定員は、スペース的には問題ないと思われるが、現状の職員数を考えると適切ではないと思う。 ・構造上の問題はあるけれど、工夫しながら行っていると思う。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	・適切ではないと思います。 ・利用定員や実態、状況などを考え対応しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	・建物が古く対応しきれていないところがある。 ・構造上の問題はあるけれど、お子さんの状況に合わせて環境を整えるように工夫しながら行っていると思う。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		・構造上の問題はあるけれど、お子さんの状況に合わせて環境を整えるように工夫しながら行っていると思う。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		・構造上の問題は大きいと思うが、譲り合い、工夫しながら環境づくりをしていると思う。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	2			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	2	・話し合いは行っているが、改善に繋がっていない業務がある。 ・積極的に共有できるような体制を確保するように話し合いが行われた。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1	・作成中。 ・6年度中に作成し公表しました。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		・積極的に共有できるような体制を確保するように話し合いが行われた。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2	・共通のアセスメント様式はない。 ・現在作成中です。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	・個別指導は児発管と担当の話し合いでチームではない。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	・集団療育では行っているが、個別指導では担当に任されている。 ・積極的に共有できるような体制を確保するように話し合いが行われた。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	・集団活動は共有しているが個別活動では共有していない。 ・集団療育のみ行っている。 ・積極的に共有できるような体制を確保するように話し合いが行われた。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		・自分も行っているが、他の職員については不明。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	・関係機関のかかわりの温度差に偏りがある様に感じる。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	・引き継ぎの依頼がないところには情報を伝える手段がない。 ・保護者から引き継ぎをしてほしい等の依頼があったときには、随時対応していきます。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	2	
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		4	・並行通園をしているお子さんがほとんどなので訪問交流という機会は設けてはいないです。必要があったときには検討できたら良いと思います。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		・行うように心がけているが十分にできていないという反省点もある。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		
	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	2	・保護者会は無いですが、保護者学習会を開催し、顔を合わせる機会を作っています。 ・きょうだい児支援は行っていませんが、保護者から相談があった場合には対応しています。
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	・集団活動での様子を口頭以外で伝えられる手段があると良い。 ・HPやSNSなどを利用した情報発信は行っていません。日常的な連絡は月ごとの日程表で確認したりお知らせしたりしています。

	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報が記載されている書類についての保管方法について話し合いが行われた。 ・十分気を付け、徹底していきます。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での行事は行っていません。町の健診事業などで地域の方とかかわる事があります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・進めている途中。
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・進めている途中。 ・安全計画の見直しを行った。
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ事例はなく検討は行っていない。 ・様式を導入。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回必ず研修を受けている。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		